同志社大学アメリカ研究所
第６部門公開研究会

トランプ2.0時代の対米パブリック・ディプロマシー
反知性主義とソフトパワー

日時
2025年7月4日(金)
16：40～18：10

場所
同志社大学　今出川キャンパス
良心館　RY305教室　（対面のみ）

＊申し込みは不要です。ご自由にお越しください。

講演者

茶野　純一

元国際交流基金日米センター所長
元帝京大学教授
同志社大学文学部卒業
ペンシルベニア大学大学院修士課程修了
専門　パブリック・ディプロマシー

2025年1月、二度目のトランプ政権が発足し、アメリカ外交は新たな局面を迎えた。トランプの再登場は、国内に根強く存在する反知性主義の潮流が、外交にも反映されることを意味している。こうした状況の中、世論に直接訴えかける広報文化外交や知的交流は、日米関係にいかなる影響を与えることができるのだろうか。

長年にわたり、アメリカの知的世界を民間の立場から支え、政策形成過程における主要なアクターであったシンクタンクの近年の動向にも触れつつ、パブリック・ディプロマシーの専門家がその可能性を読み解く。